

日本学生支援機構奨学金 申込書【貸与・給付共通】

手続きは保護者様ではなく、**ご本人が全ておこなってください**。本人以外が記入している場合は受け付けられません。
本紙を基に意志確認のための面接をおこないます。制度についてを理解していないと、**面接ができません。(出願取下げ)**
資料をよく確認したうえで、ご不明点がありましたらお早めにご相談ください。
※学生名義の奨学金であるため、保護者様からのお問い合わせは受けられません。学生ご本人からお問い合わせください。

学籍番号		学年	年	今回希望する奨学金種に○をしてください		
フリガナ				給付奨学金 (多子世帯の授業料無償化制度含む)	貸与奨学金	給付と貸与 同時申請 (多子世帯の授業料無償化制度含む)
氏 名				学部		学科
生年月日	西暦	年	月	日	□ 外国籍の方(本人)→ 証明書類を提出してください	
最終学歴/入学年月 ※該当に○						
卒業	西暦	年	月	高等学校 卒業・退学 高等学校卒業程度認定試験 合格	該当者のみ	西暦 年 月 短期大学 卒業・退学 大学 卒業・退学
入学	西暦	年	月	國學院大學 入学・編入学・再入学		

スカラネット下書き
記入完了日

月 日

面接予約

月 日 ()

:

~

- ・面接の予約をしたら、必ず日時を記入してください
- ・提出書類に不備が無いか確認し、日時を間違えないよう到来してください
- ・予約日時の変更はできません

記入漏れがないか注意！ □は該当するものに✓を入れること。

本人現住所	〒 - 都道 市区 府県 町村 携帯電話 - -
通学形態	☐ 自宅から通学 ☐ 自宅外から通学 → 自宅外要件を満たしていることを確認している(給付・第一種のみ) ☐ はい ☐ いいえ ※自宅外通学の方(給付のみ)… 採用後に 証明書類を提出することで自宅外月額を受けられます（自宅外通学の要件を満たしている場合に限り）
生計維持者住所 (実家)	〒 - 都道 市区 府県 町村 固定電話/携帯電話(父・母) - -
生計維持者状況 (原則 父母)	☐ 生計維持者は2名(父・母)です ⇒ 下記、父母欄の両方を記入すること ☐ 生計維持者は1名のひとり親家庭です ⇒ 下記、父又は母一方の記入をすること (事由: ☐ 離婚 ☐ 死別 ☐ 未婚 / 発生年月 年 月 頃) ※生計維持者情報を誤ると 虚偽申告 にあたる場合があります(採用取消、支給金額1.4倍の返金が必要)。 ※籍を入れていない同一生計の者(学費や生活費等を支払っている)も、生計維持者となります。 奨学金手続きにおける父母にあたるかどうか、奨学生案内P.12(給付)/P.14(貸与)をよく確認してください。 ☐ 生計維持者は2025年1月1日の時点で生活保護を受けていました ⇒ 採用後に 受給を証明する書類の提出が必要です。

続柄	氏名	生年月日	居住情報	スカラネット下書き用紙	転職(貸与のみ) ※2024.1以降
父		(西暦) 年 月 日	☐ 生計維持者住所に居住 ☐ 単身赴任中 ☐ 海外在住 ※2025年1月1日時点	P.12/13に ☐ 記入した ※ひとり親家庭でなければ 記入必須	☐ 転職していない ☐ 転職した(年 月から) 再審査 ☐ 希望する ☐ 希望しない ※再審査には大幅に時間がかかります
母		(西暦) 年 月 日	☐ 生計維持者住所に居住 ☐ 単身赴任中 ☐ 海外在住 ※2025年1月1日時点	P.12/13に ☐ 記入した ※ひとり親家庭でなければ 記入必須	☐ 転職していない ☐ 転職した(年 月から) 再審査 ☐ 希望する ☐ 希望しない ※再審査には大幅に時間がかかります

2024年12月31日時点で、生計維持者が扶養している人数 () 名 ※生計維持者よりも年下の者。配偶者は含めない。

扶養していた人物	続柄	氏名	年齢	区分	扶養		
父・母	申請者本人		歳	学生	☐ 扶養に入っている ☐ 扶養に入っていない	生計維持者 より ☐ 年下	スカラネット下書き P.14に同様に ☐ 記入した ☐ 記入していない
父・母	兄・弟 姉・妹・他		歳	学生・社会人・未就学児・他()	☐ 扶養に入っている ☐ 扶養に入っていない	生計維持者 より ☐ 年下	スカラネット下書き P.14に同様に ☐ 記入した ☐ 記入していない
父・母	兄・弟 姉・妹・他		歳	学生・社会人・未就学児・他()	☐ 扶養に入っている ☐ 扶養に入っていない	生計維持者 より ☐ 年下	スカラネット下書き P.14に同様に ☐ 記入した ☐ 記入していない
父・母	兄・弟 姉・妹・他		歳	学生・社会人・未就学児・他()	☐ 扶養に入っている ☐ 扶養に入っていない	生計維持者 より ☐ 年下	スカラネット下書き P.14に同様に ☐ 記入した ☐ 記入していない
父・母/	/加加	/ 歳/	/扶養に	/年上・年下/下書きに			
父・母/	/加加	/ 歳/	/扶養に	/年上・年下/下書きに			
父・母/	/加加	/ 歳/	/扶養に	/年上・年下/下書きに			

記入漏れがなければ裏面へ

◆2025年10月現在、日本学生支援機構の貸与・給付奨学金を受けていますか？
☐はい【下記 採用されているものに✓、奨学生番号記入】 ☐いいえ
☐貸与第一種（無利子） 、 ☐貸与第二種（有利子） 、 ☐給付奨学金+授業料減免（多子世帯含む）
（ 6 - 04 - ） （ 8 - 04 - ） （ 5 - 04 - ）

◆2025年10月現在、日本学生支援機構以外の給付奨学金を受給していますか？
☐はい【下記に記入】 ☐いいえ ☐受給予定(2025年度内に)【下記に記入】

奨学金名

◆奨学金の振込先は公金受取口座の利用を希望しますか？
☐はい ☐いいえ
※公金受取口座：あなたが国(デジタル庁)に各種給付金等の受取用として任意で登録した預貯金口座。
登録済の人は「はい」を選択することができ、奨学金はこちらに振り込まれます。

◆採用後はK-SMAPYⅡの「お知らせ」を随時確認し、各種手続きを期限内に対応することができますか？
☐はい ☐いいえ ※お知らせはメールへ転送できます。スマホ等にスケジュール登録しましょう。

◆給付奨学金と第一種奨学金を同時に申し込む方/すでに採用されていて併用予定の方
併給調整を理解していますか？ ☐はい ☐いいえ ※第一種奨学金は希望額の満額は入金されません

【給付奨学金を希望者のみ記入】

◆学費減免は給付奨学金に属する制度であるため、給付奨学金に採用されることにより適用されることを理解していますか？
☐はい ☐いいえ ※スライドP.5、39 参照

◆振込先口座名義を記入してください（漢字）

学費減免：	姓	名
給付奨学金：	姓	名

(スカラネット下書きP.16にも同一名義を記入すること)

要注意 不利益を被らないために、
授業料減免と給付奨学金の違いを
 十分認識してください！

【貸与奨学金を希望者のみ記入】

◆あなたの希望する貸与奨学金番号を(1)～(14)のどれか記入してください。➡

「スカラネット下書き用紙」P.3参照。
 あなたの希望する貸与奨学金を1つ選択してください。

(a) 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ入力してください。 ☐ (1) 第一種奨学金のみ希望します。 ☐ (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合、第二種奨学金を希望します。 ☐ (3) 第二種奨学金のみ希望します。 (b) 併用貸与を希望する人のみ入力してください。 ☐ (4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。 ☐ (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合、第一種奨学金のみ希望します。 ☐ (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。 ☐ (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。	(c) 現在奨学金の貸与を受けている人のみ入力してください。 ☐ (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望します。 ☐ (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。 ☐ (10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。 ☐ (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。 ☐ (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。 ☐ (14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。 併用貸与不採用の場合、第一種奨学金への変更を希望します。
--	---

【第1希望】 第一種・第二種・併用 【第2希望】 第一種・第二種・併用・無し 【第3希望】 第一種・第二種・併用・無し

▪ 第一種奨学金（無利子） ➡希望貸与月額（ ）円/月
 ※第一種の最高月額を選択した方は記入してください ➡第二希望貸与月額（ ）円/月

▪ 第二種奨学金（有利子） ➡希望貸与月額（ ）円/月、貸与開始希望月（ ）月
 ※第二種奨学金は貸与開始月を2025年10月以降で選択できます。採用となり、最初の入金日に選択した貸与開始月からの分が一括に入金されます。 例) 最初の入金日が12月で、貸与開始希望を10月とした場合⇒12月の入金日に3ヶ月分が振り込まれます。

本紙に記入された内容は、この後スカラネットでも入力します。
 本紙と入力とで内容に相違があった場合は、**スカラネット入力があなたの最終決断とみなします。**
 ただし、次のような場合は、**入力前に窓口へお越しください。**
 給付・一種・二種の申請自体の**取り下げ/追加**、**保証制度の変更**、
 連帯保証人・保証人の**人物変更**、連絡先(機関保証)の**人物変更**

**表面・裏面ともに記入漏れがないか、よく確認し、
 本紙を両面コピーして大切に保管してください。**